

# プログラム

## 第1部

13:00~

### 表彰式

「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」最優秀賞受賞者表彰

#### 開 会

- 1.主催者挨拶
- 2.審査講評
- 3.内閣総理大臣表彰
- 4.後援団体副賞贈呈

社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団  
社会福祉法人 NHK厚生文化事業団  
公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会  
公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団  
社会福祉法人 読売光と愛の事業団  
公益財団法人 国際障害者年記念ナイスハート基金

- 5.「心の輪を広げる体験作文」最優秀賞作品朗読

## 第2部

14:30~

### 「障害者週間」記念シンポジウム

テーマ：「いよいよ施行！障害者差別解消法」

#### パネルディスカッション

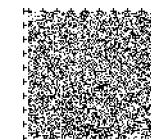
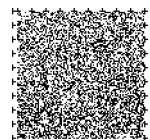
【コーディネーター】

尾上 浩二（内閣府 障害者制度改革担当室 政策企画調査官）

【パネリスト】

石野 富志三郎 氏（一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事長）  
大濱 眞 氏（公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会 副代表理事）  
加野 理代 氏（弁護士）  
竹下 義樹 氏（社会福祉法人 日本盲人会連合 会長）

#### 閉 会



### ■「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」最優秀賞受賞者

#### ●心の輪を広げる体験作文

かとう あかり  
・加藤 灯(小学生部門) すが まなみ  
・菅 麻菜美(中学生部門) かわむら けいこ  
・川村 恵子(高校生・一般部門)

#### ●障害者週間のポスター

あかさか ゆうしん  
・赤坂 優心(小学生部門) わき しゅんたろう  
・脇 駿太郎(中学生部門)

### ■「障害者週間」記念シンポジウムの講師等

#### ●コーディネーター

おのうえ こうじ  
尾上 浩二（内閣府 障害者制度改革担当室 政策企画調査官）

1960年大阪に生まれる。小学校を養護学校、施設で過ごした後、普通中学・高校へ進む。1978年大阪市立大学に入学後、障害者問題のサークル活動をきっかけに、自立生活運動に取り組み始める。DPI(障害者インターナショナル)日本会議事務局長、障害者政策委員等を歴任。

#### ●パネリスト

いしのぶ じきぶろう  
石野 富志三郎 氏（一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事長）

1952年滋賀県近江八幡市生まれ。3歳の時、ストレプトマイシンのため失聴。財団法人全日本ろうあ連盟の事務局長、副理事長を経て2009年6月 理事長に就任。職業：(社福)滋賀県聴覚障害者福祉協会 常務理事兼滋賀県立聴覚障害者センター所長。その他、内閣府障害者政策委員会委員、厚生労働省社会保障審議会障害者部会臨時委員、日本障害フォーラム 副会長、(社福)聴力障害者情報文化センター 理事、(公財)日本障害者リハビリテーション協会 理事、(国大)筑波技術大学経営協議会 委員を務める。

おおはま まこと  
大濱 眞 氏（公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会 副代表理事）

公益社団法人全国脊髄損傷者連合会・副代表理事、特定非営利活動法人日本せきずい基金・理事長、社会保障審議会障害者部会・委員(厚生労働省)、障害者政策委員会・委員(内閣府)。社会人ラグビーで頸髄を損傷。首から下が動かない。現在は、1日24時間の重度訪問介護(障害者総合支援法に基づく連続長時間型のホームヘルプサービス)を利用しながら、都内で1人暮らし。団体の役員や審議会の委員を拝命しているため、会議なども重度訪問介護のヘルパーに同行してもらって外出。

かのりよ  
加野 理代 氏（弁護士）

平成3年 3月東京大学法学部卒  
平成5年 4月弁護士登録(第一東京弁護士会所属)  
同 田辺総合法律事務所入所  
企業から個人まで様々な案件を取り扱う。  
平成16年に生まれた次女にダウン症があり、地域の親の会で活動し、公益財団法人日本ダウン症協会会員。

たけした よしき  
竹下 義樹 氏（社会福祉法人 日本盲人会連合 会長）

1951年 石川県輪島市生まれ 1975年 龍谷大学法学部卒業  
1965年 (中学3年)外傷性網膜剥離で失明 1981年 司法試験合格  
1969年 石川県立盲学校理療科本科卒業(指圧士修得過程) 1984年 4月京都弁護士会に所属  
1971年 京都府立盲学校高等部普通科専攻科卒業 2012年～現在 社会福祉法人日本盲人会連合会長

